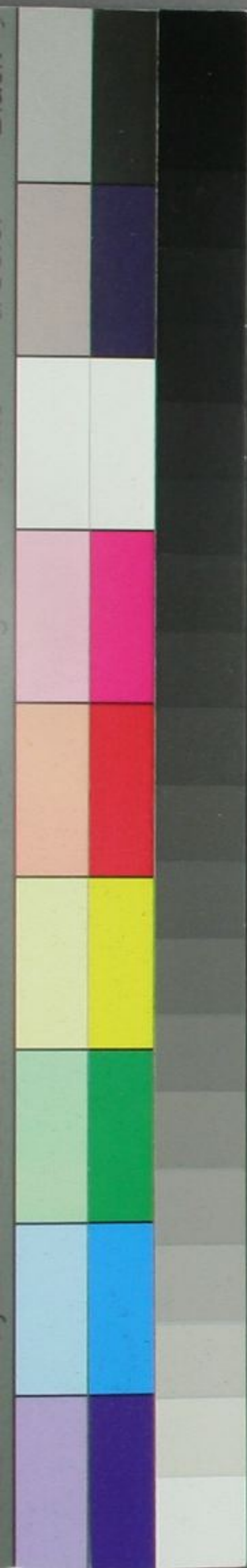


畫像須知

子 4

4192



たる畫像は、其の姿を、
 如くして、其の神を、
 未だ、其の神を、
 かくして、其の神を、
 る、其の神を、
 和と、其の神を、
 八、其の神を、

兼、其の神を、
 其の神を、
 其の神を、
 其の神を、
 其の神を、
 其の神を、
 其の神を、
 其の神を、
 其の神を、
 其の神を、

妄ミダリニ作意シタルモ多カルナレバ。今世間ニアラ
ユル新圖ニ。衣相ノ法ニ合カチヒタルハ希々ニゾ覺
ユル。是衣相ニ古今ノ違アル事ヲ辨ヘタル人少
キ故ナリ。誠應カ子テヨリ。此誤ヲ免レン事ヲコ
ヒ子ガフニ因テ。時々律家密宗ノ諸大徳ニ問ヒ。
古畫ヲ寫シ。新圖ヲ製ツクラントスル時ニ臨ミ。事ニ
當リテ。疑ヲ闕キ危キヲ糺シテ。粗ホソノ正儀ヲ明
ラムル事ヲ得タリ。袈裟ハ三世諸佛ノ福田衣ナ
レハ。容易ニスベキ事ナラズ。其製ノ法ニ合カチハヌ
ヲ非福田衣ト名ツク。タゞ功德ナキノミナラズ。

重オモキ罪ヲ受ル業ナル由ヲ聞クナレバ。佛像菩薩
像ヲ畫キナガラ。ソノ法服ノ相ヲ濫ニセンハ。尤
恐ルベキ事ナリ。サテハ造主ノ意願モ空シカル
ベク。其責專畫手ノ上ニ在リ。謹シマザルベケン
ヤ。世ノ佛畫ヲ學バント志ス年少ノ人等ニ告ク。
此事忽緒ニスベカラズ。各々精シク研尋スベキ
事ナリ。
衣相ニ三種アリ。一ニ三サン衣エ。二ニ祇支ギシ。三ニ裙クニナリ。
此本制ノ様ヲ委シク知ラスシテハ。イカナル名
畫古圖ヲ披閱シタリ共。其正儀ヲ寫シ得ル事能

ハズ。故ニ先、三衣祇支裙ノ圖ヲ擧テ、ソノ制法ヲ知ラシメ、次ニ披著ノ方ヲ圖示シ。後ニ聖像ニ就テ其相ヲ示ス。畫者コレニ依テ學バ、正儀ヲ寫シ得ン事。掌ヲ指スガ如クナラン

先、三衣祇支裙ヲ圖示ストハ、衣相ニ就テ二ノ傳アリ。一ニ天竺衣、二ニ南山衣ナリ。天竺衣トハ、唐ノ義淨三藏。天竺ニ渡リ、マノアタリ天竺ノ正制ヲ傳ヘ玉ヘル所ニシテ、近世河内高枝ノ慈雲和上。三井法明院ノ顯道和上等ノ。復古著用シ玉ヘル所ナリ。又、鑲鉤ヲ用ヒ南山衣トハ、四分律家ノ法

服ニシテ、南山道宣律師流義諸師ノ服シ玉ヘル所ナリ。鑲鉤ノ付キタル袈裟ナリ右二様アル中、上古ノ佛菩薩像等ハ、皆天竺衣ノ製相ナリ。是則天竺ノ本儀ナル故ナリ。其旨慈雲和上ノ方服圖儀ニ見エタリ。然ルヲ近來世間ニ、羅漢聖僧ノ像ヲ、鑲鉤ノ付タル袈裟ヲ掛、衿袖付タル服ヲ披玉ヘル相ニ畫キタル者多シ。是ハ漢土後世ノ僧服ニ準ヘタルニテ、大ナル誤ナリ。佛像ハ言マデニモナシ。菩薩羅漢等、必、天竺衣祇支裙ノ形ニ畫クベキナリ。依テ今ソノ三衣等ノ製法著方ヲ圖示ス。是方服圖

儀并大乘比丘十八物圖顯道和二依ル委ハ本書

ヲ披閱スベシ

三衣トハ一ニ安陀會安陀會ニ二鬱多羅僧鬱多羅僧三ニ僧伽梨僧伽梨

ナリ。安陀會トハ。五條ノ袈裟ニシテ小衣ト云フ。

鬱多羅僧トハ。七條ニシテ中衣ト云フ。僧伽梨ト

ハ。九條十一條十三條十五條十七條十九條廿一

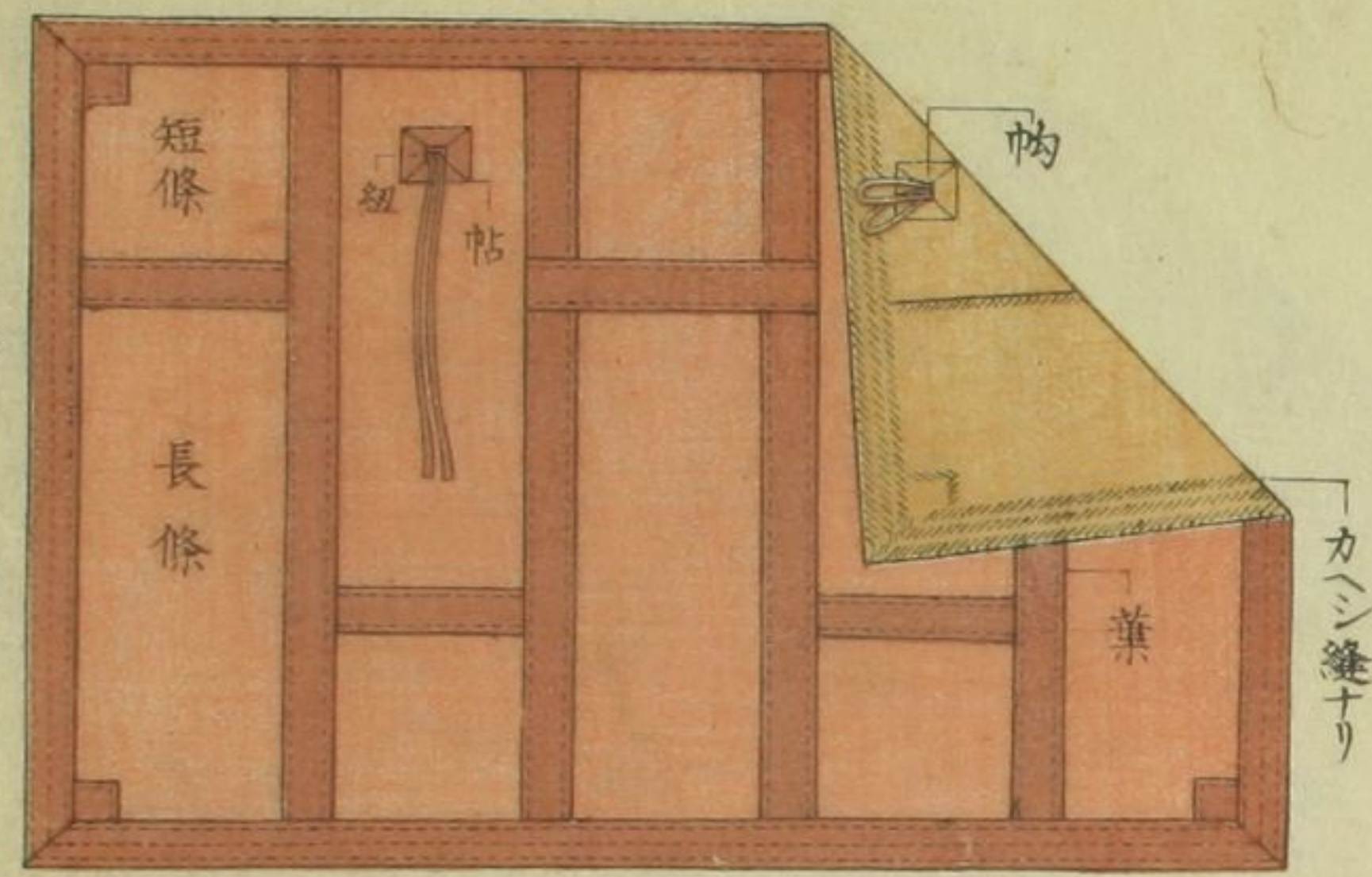
條廿三條廿五條ノ九種アリテ。大衣ト云フ。此三

衣ノ製法ニ。縵衣縵衣割截割截牒葉牒葉糞掃衣糞掃衣ノ四種アリ。又

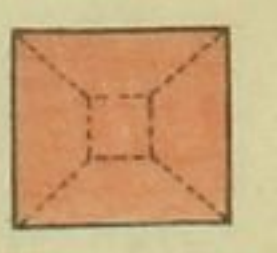
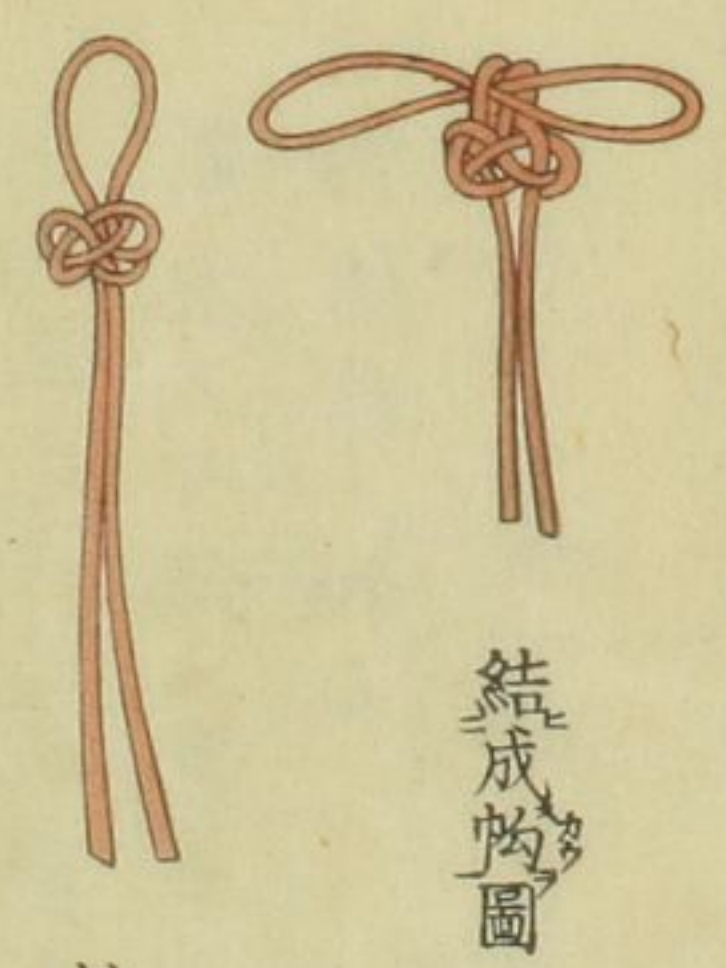
縫方縫方ニ。却刺却刺馬齒馬齒鳥足鳥足ノ三様アリ。次下ニ出スガ

如シ

一安陀會圖 小衣



五條ハ長一短ヲ法トス



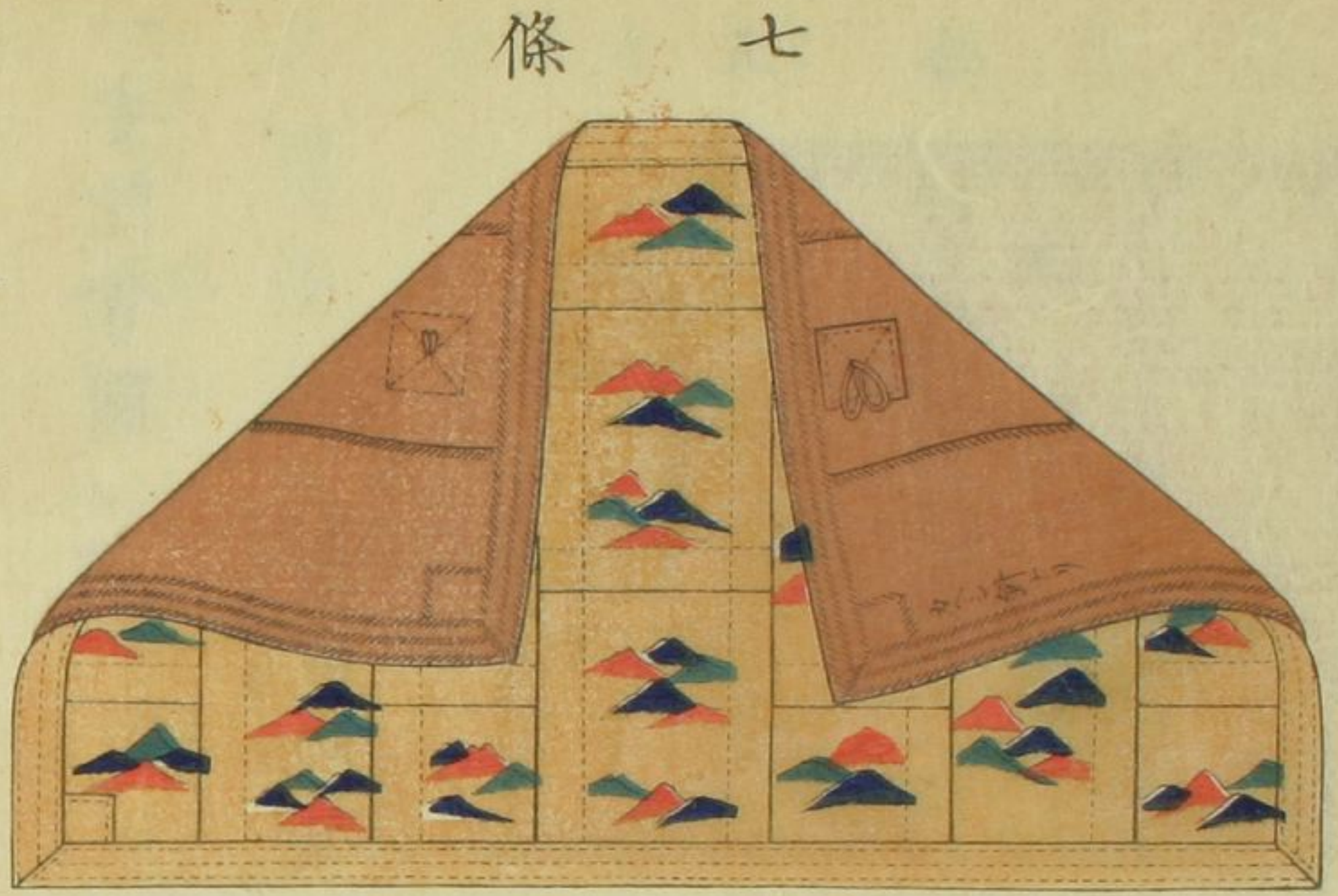
結成紐圖 (Diagram of the hem knot)

帖 (Post)

五條

右帖ノ付ケ所ハ袈裟全躰ヲ三ニ折リ其折目ノアタリニ帖ハ邊ヨリ四指ヲ去リ紐ハ邊ヨリ八指ヲ去テ付ルナリ。縵ハ却刺ニシテ三道ニ縫フ法トス堅クセンガ為ナリ。今時二道ニ縫ハ畧ナリ。三衣共ニ同シ。葉ノ縫方ニ。牒葉馬齒鳥足等アリ。三衣ニ通ジテコレヲ用フ。今牒葉ヲ寫ス。牒葉トハ葉ダケノ切ヲ圖ノ如ク縫付クルナリ。色ヲ異ニシタルハ別ノ切ナル事ヲアラハスナリ。必異色ニスルニハアラズ。又此牒葉七條等ニモ通スルナリ。又縵衣ノ製アリ。圖像ノ急用ナラス故畧ス。

二齋多羅僧圖 中衣

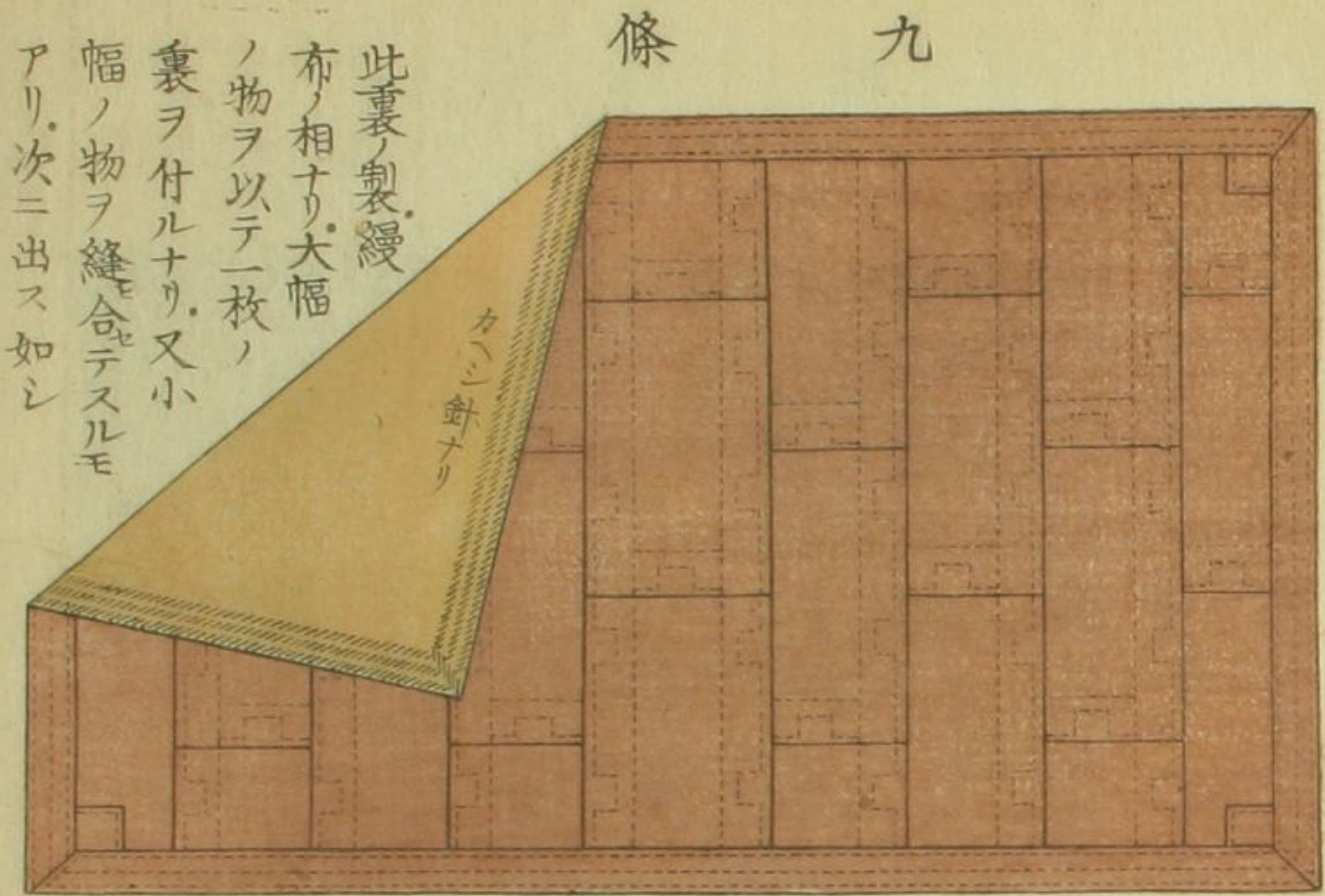


此遠山ノ製中衣ニ限ルニアラズ。大衣小衣ニモ通スルナリ。色モ此一種ニ限ルニアラズ。

- 縫法二種々アル中、糞掃衣ノ様ヲ以テ七條ヲ寫ス。糞掃トハ古キ切ラツリ合セテ製シタルナリ。世ニ遠山製ト云フハ此製法ヨリ出タルナリ。故ニ今遠山ノ形ヲ圖ス。本ハ其ツヅリタル形ノ自カラ山ノ如ク成タルナリ。後世ニハ雜色ノ切ラ山ノ形ニ切テ縫付ルナリ
- 此糞掃衣ノ製ニハ必裏ヲ付テ二重ニ作ル法ナリ。其相圖ノ如シ。糞掃ナラヌ新衣ノ七條ハ裏ナシ一重ナリ
- 衲紐前ノ如シ
- 七條ハ二長一短ニ作ルナリ

三僧伽梨圖 大衣

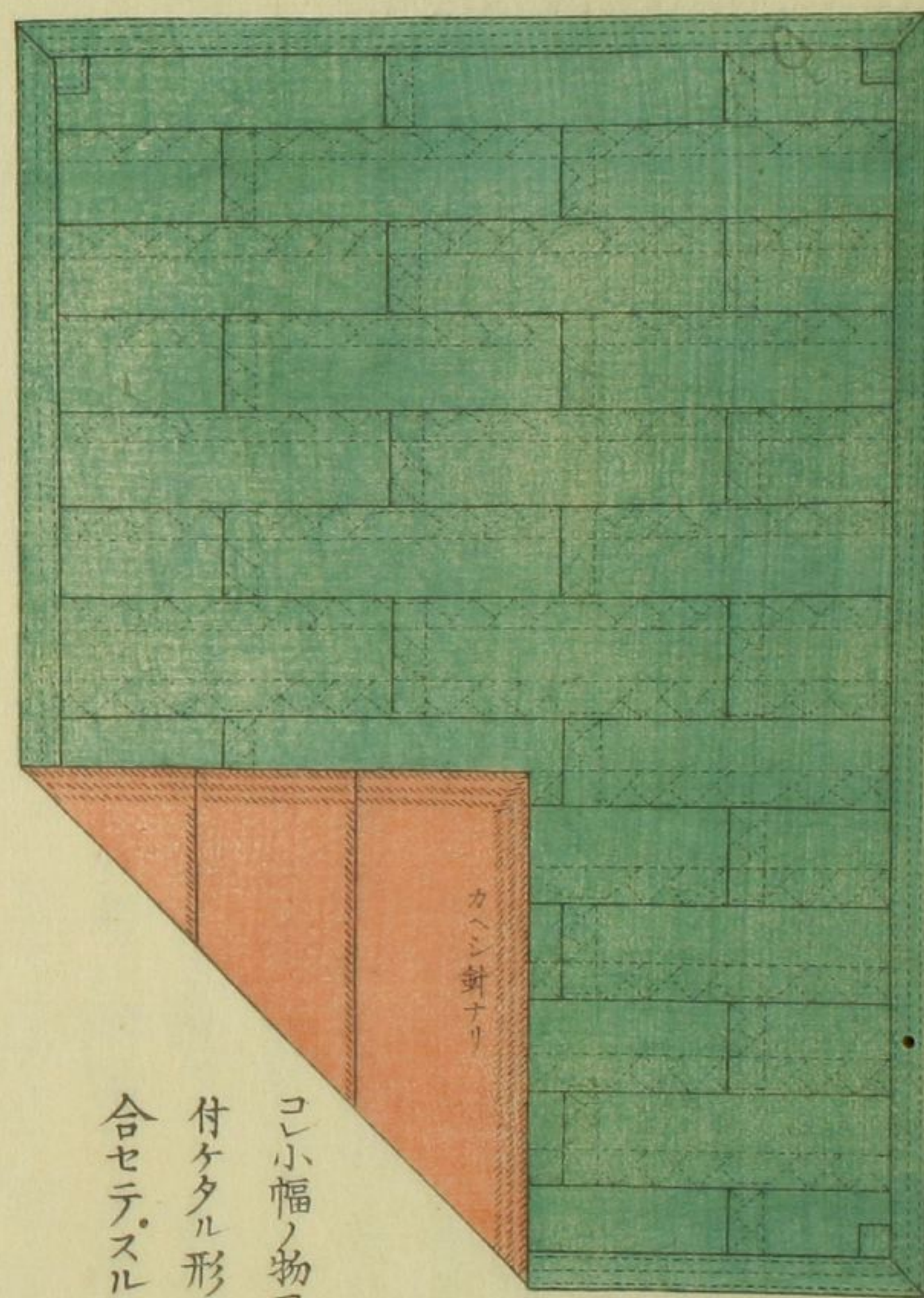
前ニ云如ク九品アレ共繁ギニ依リテ九條ト十三條ト廿五條トノ三品ヲ出シテフノ餘ヲ畧ス



此裏ノ製。縵布ノ相ナリ。大幅ノ物ヲ以テ一枚ノ裏ヲ付ルナリ。又小幅ノ物ヲ縫合テスルモアリ。次ニ出ス如シ

- 圖スル所ハ割截衣。馬齒縫ノ相ナリ。馬齒ノ形ニ似タル故ニ名トス。カク縫フ事ハ葉ノ堅クシテ糸ノヌケザル爲ナリ。飾ニスルニハアラズ。割截トハ條ノ財射ヲ長短法ノ如ク分量ニ切テ縫フ。其合セ目ノ處ヲ即葉ニ作ル也。此縫方モ三衣ニ通スルナリ
- 衲紐前々ノ如シ。廿五條ニ至ル迄皆同シ
- 九條ヨリ廿五條マテノ大衣ニハ必裏ヲ付テ二重ニ作ルナリ。其裏ノ製法ニ縵布ト割截衣段トノ二様アリ。縵布ハ古製ナリ。割截ハ南山家ノ縫方ナリ。今縵布ノ相ヲ圖ス。聖像等ノ圖ハ此製ニ依ルベシ。割截裏ノ相。事繁キニ因テ畧ス
- 九條ハ七條ノ如ク二長一短ナリ。十一條同之

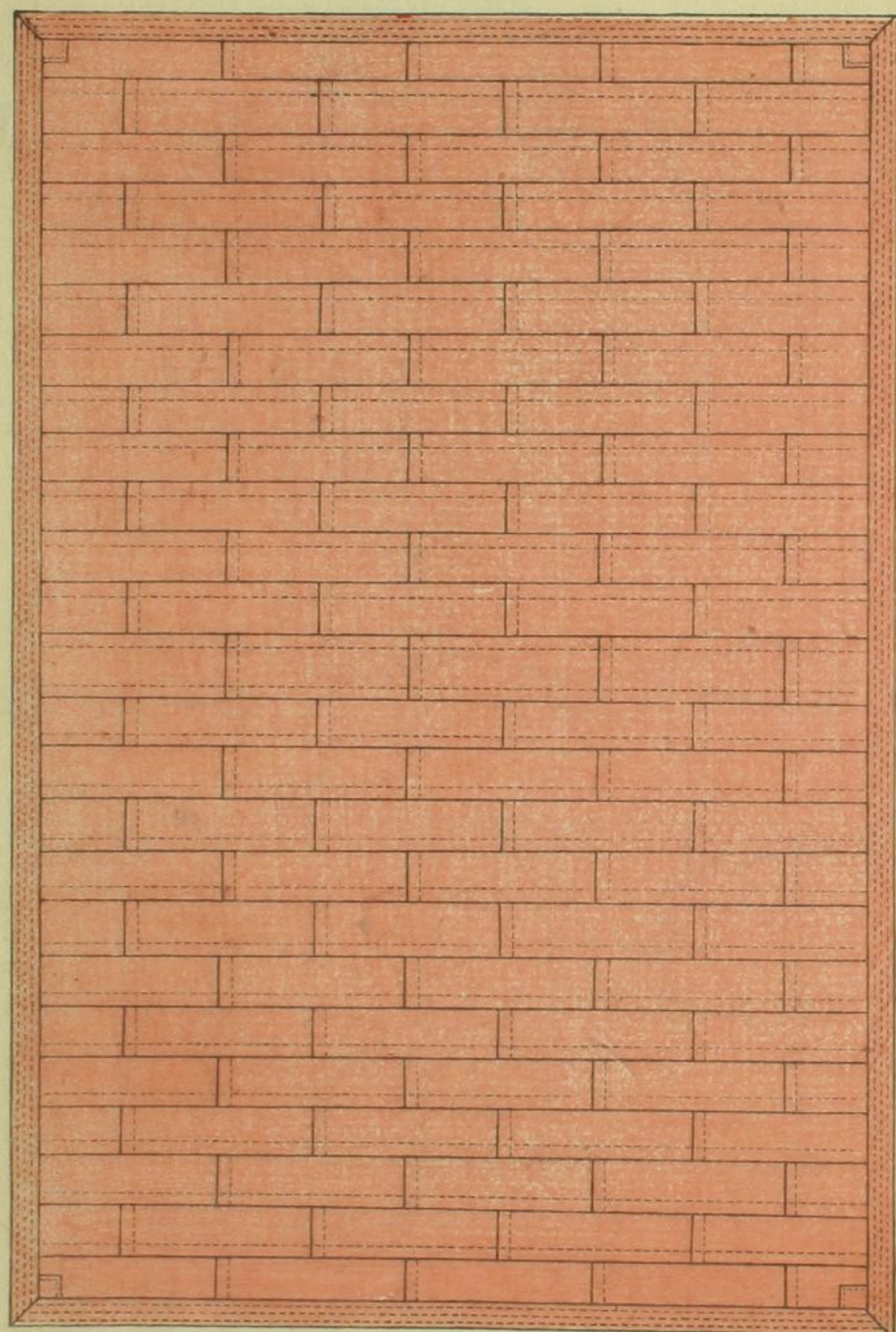
條三十



○鳥足縫ノ様ヲ寫スコレ亦堅ク絲ノヌケヌ爲ナリ
 ○十三條ハ二長一短ナリ十五條十七條十九條ハ三長一短
 廿一條廿三條廿五條ハ四長一短ナリ
 ○前ニ云如ク鳥足馬齒ノ縫方タニ衣ニ限ニアラス何レモ通スルナリ

コレ小幅ノ物ヲ縫ヒ合セテ裏ニ
 付ケタル形ナリ必條ノハニ
 合セテスルニハアラス

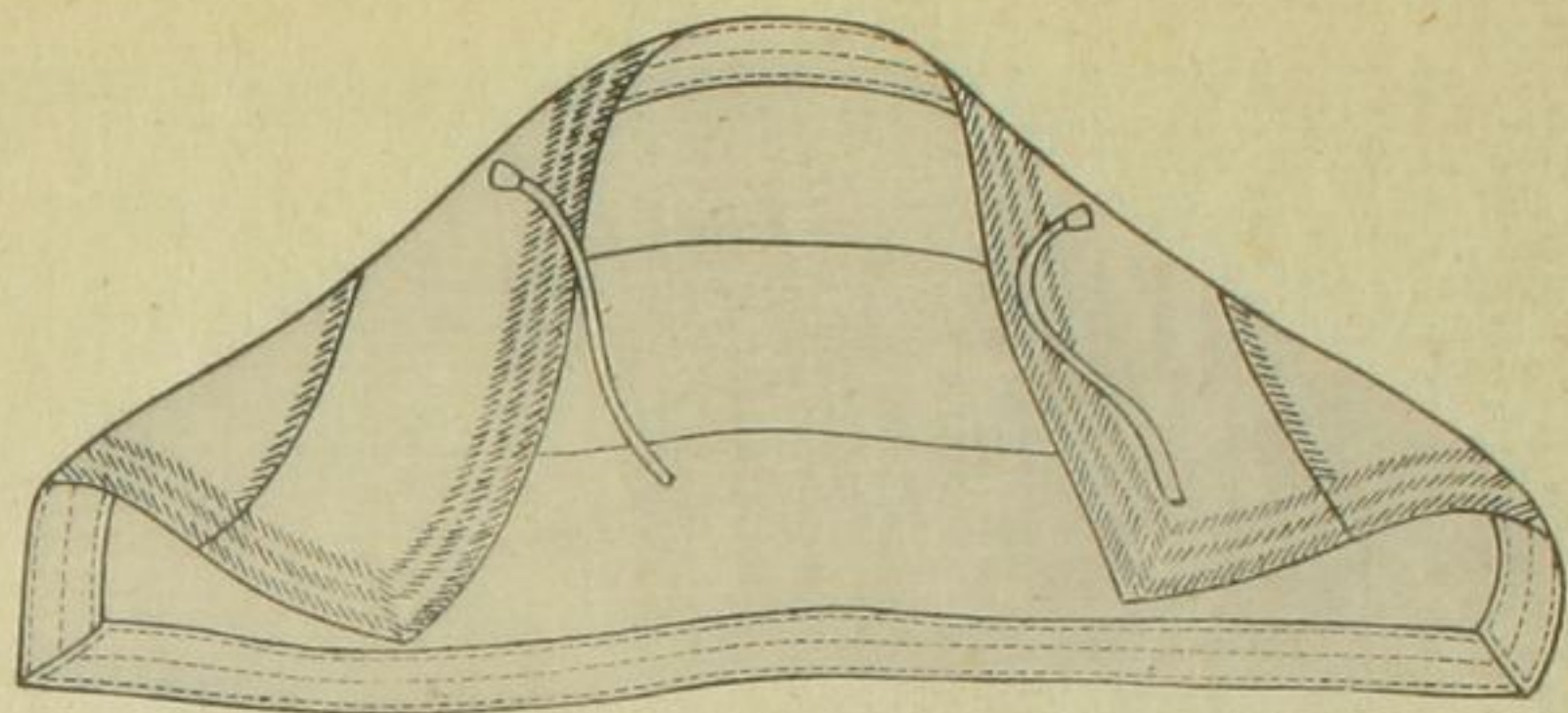
條五十二



此條相モ馬齒鳥足ニ縫フガ本法ナレ共後世ノ小量ナルハ狹キ故圖ノ如ク直縫ニスル也

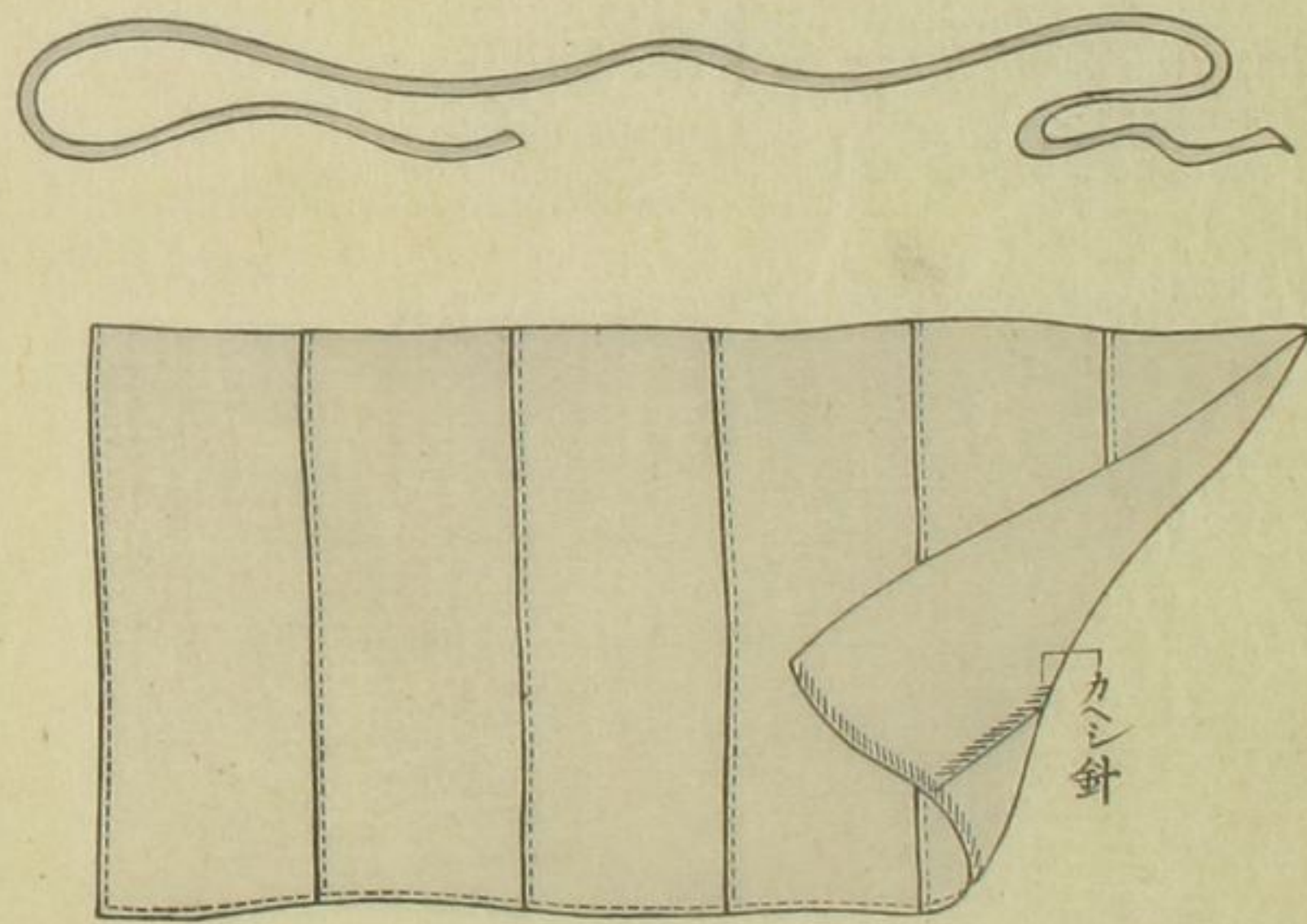
○裏ノ縫方前ノ九條十三條ニ準テ知ベシ

祇支圖



裏ヲ見スル
爲ニ此ノ如ク
畫キタレドモ
著スル時ニハ
裏ヲ内ニス
ル事應知
タシニ重ニ
作ルナリ此
縁モカヘシ
針ノ縫ナリ

裙圖



圖ノ如ク帶ヲ
別ニスルガ本
製ナリ今時
帶ヲ縫付タ
ルハ畧ナリ

祇支裙共ニ深色ニ種々アリ袈裟ノ如シ但シ祇支ト裙ト別色ナルモ
イトハス事ナカラ後世ノ様ハ同色ニスル習ヒナリ

次披著法

第一裙ヲ著タル圖



襪ノタミ様ニ種々アリ今ソノ一ヲ圖ス
委クハ南海寄歸傳ニ出タリ

第二裙ノ上ニ祇支ヲ披タル圖



第三祇支裙ノ上ニ大衣ヲ掛タル全圖



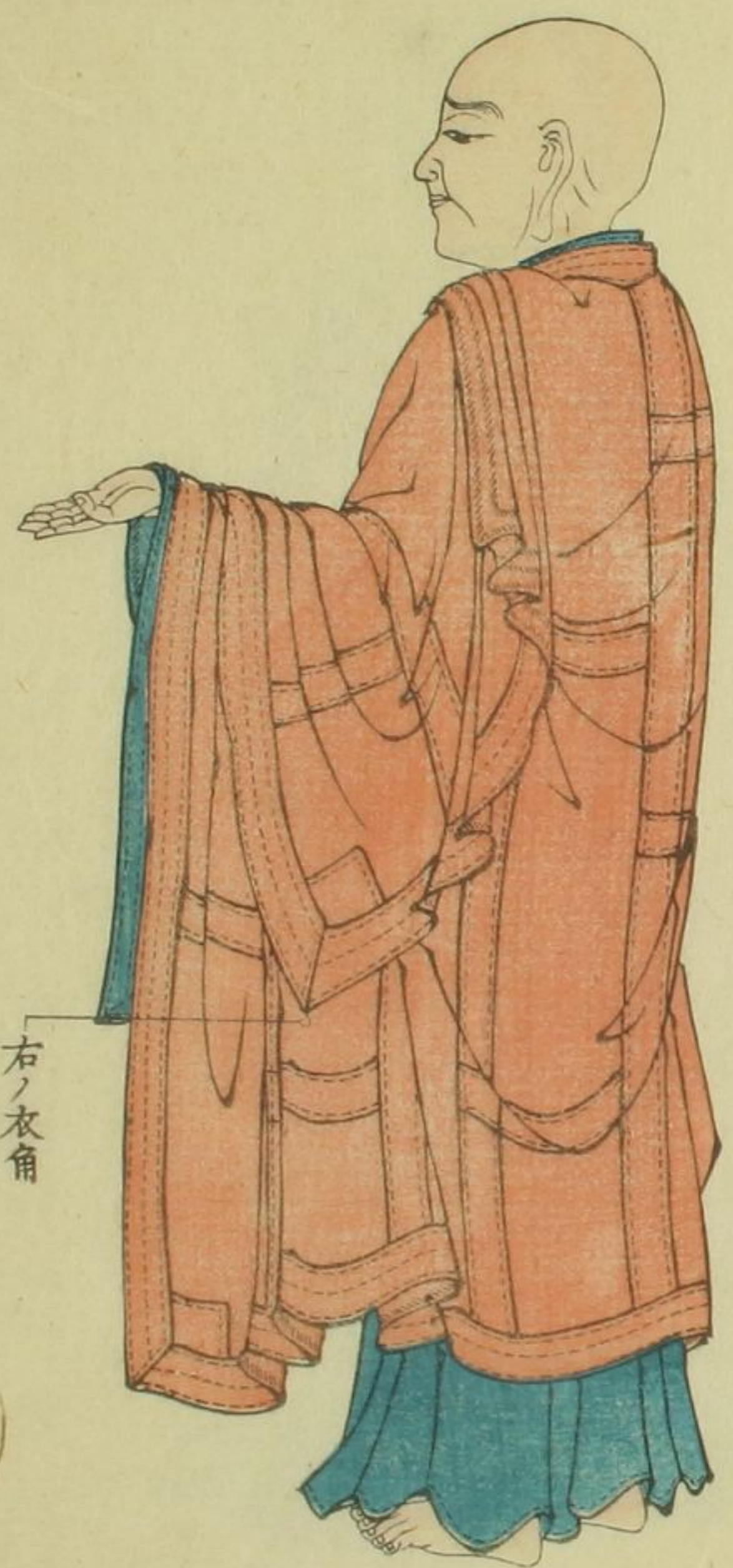
○圖ノ如ク左右ノ肩ニ通シテ袈裟祇支ヲ掛ルヲ通肩ト云又右ノ肩ヲ出シタルヲ偏袒右肩ト云下ニ出スガ如シ
○袈裟ノ染色ニ種々アル事下ニ述ルガ如シ此一色ニ限ラヌト勿論ナリ

第四左ノ衣角肩ヨリ臂ニ掛リタル圖



此ヨリ次下ノ圖皆馬齒鳥足ノ縫方或ハ遠山ノ製ニ畫クベシトイヘ共
事繁キ故ニ畧シテ直縫ノ相ヲ出セリ本法ハ前ニ出スガ如ク應知

第五左臂後ノ圖



第六背後ノ圖



第七舉右手時下ノ衣角前二出ル圖



第八袈裟ヲ偏祖右肩スル圖



是ハ初袈裟祇支共ニ通肩ニ掛ケ後ニ袈裟ヲ偏祖スル相ヲ圖セリ
又初ヨリ袈裟ヲ偏祖右肩ニ掛ル事モアリ次下ノ圖モ準ヘ知ヘシ

第九袈裟祇支共ニ偏祖右肩スル圖



天竺ノ本製右ノ如クナリシヲ。佛法漢土ニ渡リテ後。國風ニ順ヒテ。祇支ヲ衿袖付キタル褊衫ト云々物ニ作り。後又裙ヲ綴リ合セテ。直綴トナレリト聞ク。サテ漢土ニテモ唐代マデハ。戒律モ密教モ盛ナリシ故。ソノ頃ニ彫畫シタル聖像ノ相好印相衣相共ニ正シキ事ハ。言マデニモナシ。誠應曾テ唐ノ禪月大師ノ真筆ナリト云フ。十六羅漢ヲ摸シタリシニ。何モ天竺衣祇支裙ノ相ニ畫キタリ。宋ヨリ後ノ作ニハ。稍本製ニ異ナルモアリ。或ハ畫者ノ佛制ニ暗ク。當世ノ僧服ノ様ヲ以テ。

羅漢聖僧ノ像ヲ畫キナドシタルニ依テ。後世ノ聖像ニ。衿袖ノ衣ニ。鑲鈎ノ付キタル袈裟ノ相ニ寫シタル者多シ甚々誤レリ。本邦ニテ羅漢ノ畫ニ長ジタルハ。晁典司ナレ共。服製ニ至テハ。彼宋畫ヲ範トセラレタリトゾ覺ユル。典司。鎌倉圓覺寺。宋畫ノ五百羅漢。由ラ寫シ取ラレタル且禪宗ノ盛ナル時世ナリシ故。自ラソノ風儀ノ移リタルニモアルベシ。近世慈雲和上顯道和上等ノ。研究復古アリシニ依テ。吾畫マデモ。衣相ノ本製ヲ知事ヲ得タレバ。此圖解ヲ作シタルナリ。漢畫又ハ典司等ノ筆蹟ト異ナ

ル事ノアルハ。右ノ所以ナリ。見ル人疑事勿レ。若人
 此衣相ヲ明ラメテ後佛菩薩等ノ像ニ對セバ。三衣
 祇支裙ノ畫方。自ラ分チ知ラルベシ。因云諸宗列
 祖ノ像ヲ寫サンニハ。必其宗々ニ傳ヘタル。古圖
 ノ正シキニ依ルベシ。其開宗傳燈アリシ時世ニ
 依リ。其宗風ニ就テ。一準ナラヌ事モアルナレバ。
 能々聞糺シテ。物スベキナリ。
 袈裟トハ梵語ナリ。譯シテ不正色ト云フ。染色ニ
 付テノ名ナリ。不正色トハ。五色ノ外ナルヲ云フ。
 コレ世間ニ異ナラシムル也。故ニ袈裟ヲ離塵衣。

又出世服ト名ヅク。天竺ノ風俗。佛在世ノ在家ノ
 人白服ヲ著ル故。佛弟子ハ夫ニ異ニシテ。必染色
 ニスル也。ソノ如法色ヲ。青黒木蘭ト云ヘリ。青ト
 ハ云ヘド純青ニアラス。少シ黒ミタル色ナリ。黒
 モ純黒ニアラス。淺黒又ハ泥色ナリ。木蘭モ今世
 ニアルハ黄色カチタリ。本ハ赤黒ニ少シ黄ヲ加
 ヘタルナリ。又財體ハ。麻布ヲ本トス。タビシ信施
 ニ依テハ。絹類ヲ用フル事モアリ。羅漢ノ金襴錦
 等ノ袈裟ヲ披玉ヘルハ。皆國王長者等ノ施物ナ
 リ。或ハ虫鼠等ノ喰ヒ損シタル物ノ捨ラレタル

ヲ拾ヒテ。法服ニ作り玉ヘルニテ。所謂糞掃衣ナ
 リト聞ケリ。タゞシウスキウスキ紗縠等ノ薄キ物ニテ。一重ニ
 作ルハ非法ナリトゾキク。今時聖像ヲ畫カン人。
 此等ノ心得アルベシ。委クハ明師ニ隨テ聞クヘ
 シ。努々ツツ私意ニ任セテ物スル事勿レ
 後ニ聖像ニ就テ其相ヲ示ストハ。彌陀釋迦等。佛
 菩薩羅漢等ノ真影ヲ舉テ。一々二三衣祇支裙ヲ
 分チ示スナリ。後編ノ出ルヲ待テ見ルベシ

書京都市知恩院
 余澤田嘉衛門
 林古門前石橋町

